

二〇一七年度

沖縄大学 一般入試（中期）

「国語」（解答例）

・法経学部 法経学科

・人文学部 国際コミュニケーション学科

福祉文化学科

※模範解答※

沖繩大学 二〇一七年度 一般入試(中期) 国語 解答例

問一 ①粉 ②さいわい ③かれん ④つい ⑤現象 ⑥たいがい ⑦情勢
⑧詳 ⑨しごく ⑩すうはい ⑪厳密 ⑫証拠 ⑬面倒 ⑭やっかい

問二 A それから B そこで C それよりも D つまり

問三 ① × ② ○ ③ × ④ × ⑤ ○

問四

・ 知ることとは知りたいという意欲がはっきりしていて、知ることによって快さや喜びを伴うが、知らされることは外部からの強制的な力によって知ることを努力しているに過ぎず、苦しみがあるばかりである。(九三字)

問五

・ 知っている振りをするのに必要な知識だけ用意しても質問にくわしく答えられ(＝説明でき)ないように、借物の知識は身につけていないことが多いので実際に使おうとすると役に立たないから。(八一字)

問六

- ・ 表記、字数が適切であるか。
- ・ 内容(問題文を良く読んで、知ることについて考えているかどうか)